

第 33 期 決算公告

令和 4 年 2 月 21 日

千葉県東金市田間二丁目 37 番地 4

株式会社村市

代表取締役 堀井 徳人

貸 借 対 照 表

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	303,050,044	【流動負債】	124,896,523
現金及び預金	267,822,501	買掛金	62,841,301
売掛金	16,549,855	未払金	7,830,840
貸倒引当金	-166,500	未払費用	19,831,367
商品	18,737,906	未払法人税等	23,499,900
未収入金	106,282	未払消費税等	7,870,900
【固定資産】	71,388,359	前受金	2,062,000
【有形固定資産】	47,187,689	預り金	960,215
建物	4,691,561	【固定負債】	56,023,000
建物附属設備	3,399,609	長期借入金	56,023,000
構築物	1,972,658	負債の部合計	180,919,523
機械装置	193,536	純資産の部	

車両運搬具	259,204	株主資本	193,518,880
工具器具備品	11,961,121	資本金	10,000,000
土地	24,710,000	利益剰余金	183,518,880
【無形固定資産】	742,658	その他利益剰余金	183,518,880
電話加入権	375,991	繰越利益剰余金	183,518,880
ソフトウェア	366,667		
【投資その他の資産】	23,458,012		
出資金	2,096,000		
保証金	18,649,310		
敷金	703,602		
積立金	112,500		
組合員預託積立金	1,860,000		
預託金	36,600		
		純資産の部合計	193,518,880
資産の部合計	374,438,403	負債及び純資産合計	374,438,403

個別注記表

1. (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 其他有価証券

移動平均法による原価法を採用しています。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(3) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法又は旧定額法を採用しております。

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

③ リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

④長期前払費用

期間均等償却を採用しております。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金は債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権の期末残高に対して法人税法の規定に基づく法定繰入率によって計上しています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

2. (当期純損益額)

当期純利益 68,624,368 円